形式:オンラインセミナー(Live 配信) 補足: Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信を ご視聴ください(配信期間は 10 日間程度)

ジャンル: 食品 講習会コード: t d s 2 0 2 5 0 1 1 7 h

**食品包装の担当者**はもちろん、**製造プロセス全般に携わる技術者**やサプライチェーンをマネジメントする**管理職**にもおすすめ! 4つの視点から現在の**食品包装を取り巻く最新動向**を解説し、それを踏まえて顧客満足を実現するために**何が必要となるのか、**そのための**アプローチ**を紹介します。

# 4 つの視点(高度化・多様化・法制化・国際化) で見る 食品包装・流通の最新動向と今後の展開

## 講師:田中技術士事務所 代表 田中好雄氏

日本大学理工学部工業化学科卒業。㈱クレハ・東京研究所、包装材料事業部、技術本部でバリア包材の研究・開発に携わる。ODA(政府開発援助)、民間機企業の専門家として南米・アフリカ・ASEAN・中国・韓国・台湾など 20 か国で技術移転を経験し、その内容を"食のバリューチェーン戦略"として㈱NTS 社から発刊。

- ●日程 2025年1月17日(金) 13:30~16:30
- ●受講料 24,200 円(税込/テキスト付) ※11/17 (日) までにお申込の場合、19,360 円 (2割引) となります

### I. 包装・流通技術の潮流を掴むためのシーズ

- 1. 包装・流通技術の具体的事例
- 3. 包装・流通技術の潮流を掴むためのシーズ
- 5. エクセレントカンパニーとして必要条件
- 2. 包装・流通技術の潮流を構成するマトリクス
- 4. 企業倫理と企業のあるべき姿
- 6. 包装・流通技術を構成する各種要因

## Ⅱ. 潮流 1. 高度化 [Innovation]

- 1. 総合的包装設計へのアプローチ
- 3. ナノテクノロジーと超バリア性
- 5. 環境保全を担うバイオプラスチック

- 2. 代表的食品の市場規模とトレンド
- 4. 美味しさを実現する包装システム
- 6. 食の安全・安心を追跡するトレーサビリティー

## Ⅲ. 潮流 2. 多様化 [Diversification]

- 1. 多様化する包装技術
- 3. 顧客満足を実現するパッケージデザイン
- 5. 食品の不正表示に関する統計

- 2. 2025 年少子高齢化の予測
- 4. 食品包装とリスク(危害) の関係
- 6. 食品の表示に関する消費者意識

## IV. 潮流 3. 法制化 [Regulation]

- 1.表示に関する法律と実例
- 3. 包装材料の識別表示
- 5. 食品リサイクル法

- 2. 食品容器包装用合成樹脂の規格
- 4. 容器包装リサイクル法
- 6. 企業倫理と企業のあるべき姿

### V. 潮流 4. 国際化 [Globalization]

- 1. コーデックス・アリメンタリウス
- 3. 南米編
- 5. アフリカ編

- 2. 開発途上国の包装技術
- 4. ASEAN 編
- 6. 企業倫理と企業のあるべき姿

### VI. まとめ

### <本講座での習得事項>

- 1. 包装・流通技術の具体的事例
- 2. 総合的包装設計へのアプローチ
- 3. 多様化する包装技術の潮流
- 4. 食品容器包装用合成樹脂の規格

5. 開発途上国の包装技術

#### く講義概要>

フードサプライチェーンをバリューチェーンへ変革するための事例を食品産業が直面するテーマとして捉え、解説する。食品の生産・加工・流通・消費・喫食・廃棄という流れの中で食品産業を見た場合、高度化・多様化・法制化・国際化という 4 つのマトリクスで考えることができ、それぞれの課題を抽出して対応策を講ずることが重要である。

国内・海外を問わず人類の幸福のために"食"を如何に扱ってゆくべきか、これは未来永劫私達に課せられた命題である。 熾烈な企業間競争を勝ち抜きキャッシュフローに結び付けるための戦略として、包装・流通技術の潮流"を 4 つの側面から課題として取り上げて顧客満足を実現するための要点について解説する。

### くお申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

	FAX	$\overline{}$
03-	6261-7	<sup>7</sup> 924

申込講	座	4 つの視点(高度化・多様化・法制化・国際化) で見る食品包装・流通の最新動向 と今後の展開		
会社名	*			
<b>所在地</b> ※ (請求書等の送付先)		₹		
	氏名※		TEL*	
	所属※		FAX	
参加者①				
	Email*		@	
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
	氏名※		TEL*	
	所属※		FAX	
参加者②			役職	
	Email*		@	
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
支払方	法*	□ 銀行振込	(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する	
支払予	定日※	□ [ ]月 [ ]日ごろを予定している □未定のため後日連絡する		
<b>備考</b> ※				

#### お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください		
		送信先:entry@tech-d.jp		
В	E-mail	メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】		
		⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください		
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください		

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

#### <注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

#### お支払について

#### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

#### <方法>

- ①銀行振込(振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード(支払方法はメールでご案内します)

#### 【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行		
支店	多摩センター支店 (909)		
口座番号	(普) 0973522		
名義	株式会社テックデザイン		

	名 称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/) 〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
主催	住 所			
申込·問合先	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合)		